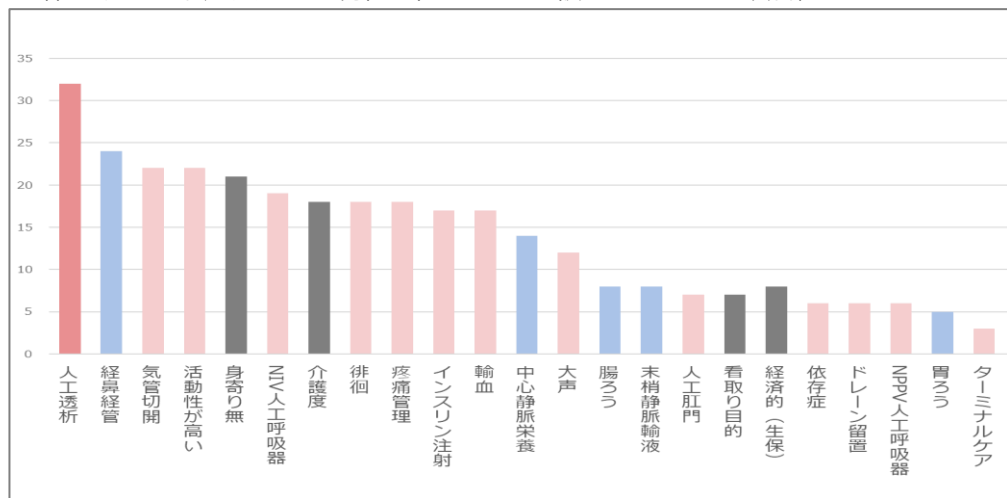


「高齢者施設 ～本人に寄り添った医療と介護サービス提供のために～」 報告書

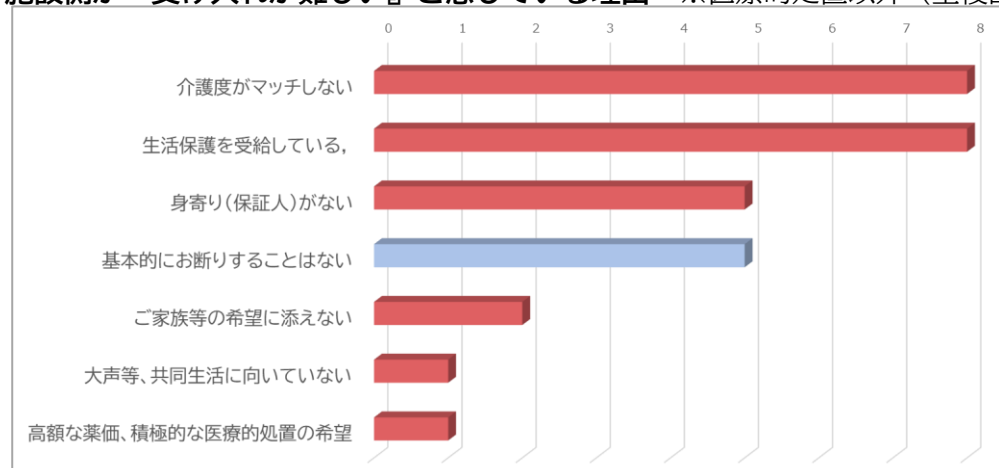
- 1 日 時 令和6年11月27日（水）18：30～20：00
- 2 開催方法 オンライン（Zoom）
- 3 内 容 第1部 講話 「高齢者施設のサービス提供問題について」
全国介護事業者連盟 大分県支部 河野 寛之 氏
第2部 グループワーク「ミスマッチを生まない施設検索方法」
- 4 参加者 67名（申込み71名、職種内訳は後述）
- 5 研修目的
 - ・高齢の入所希望者本人の代わりに施設を探す、医療機関や居宅ケアマネジャーと受け入れる施設側とが、講話や意見交換を通し互いの立場や価値観を理解する。
 - ・どのような条件で検索(当センターHP上に設ける検索システムの利用)を行えば、スムーズでミスマッチの生じにくい効率的な施設探し/入所者の受け入れに繋がるかを、グループワークの中で意見交換してもらう。
 - ・グループワークで得た意見を、検索システム実装の際の参考とする。

事前アンケート結果

- (1) 施設を探す側が『入所のハードルとなっている』と感じている理由（重複回答）
（グラフ棒：水色は栄養、灰色は現在 当センターが調査していない項目）

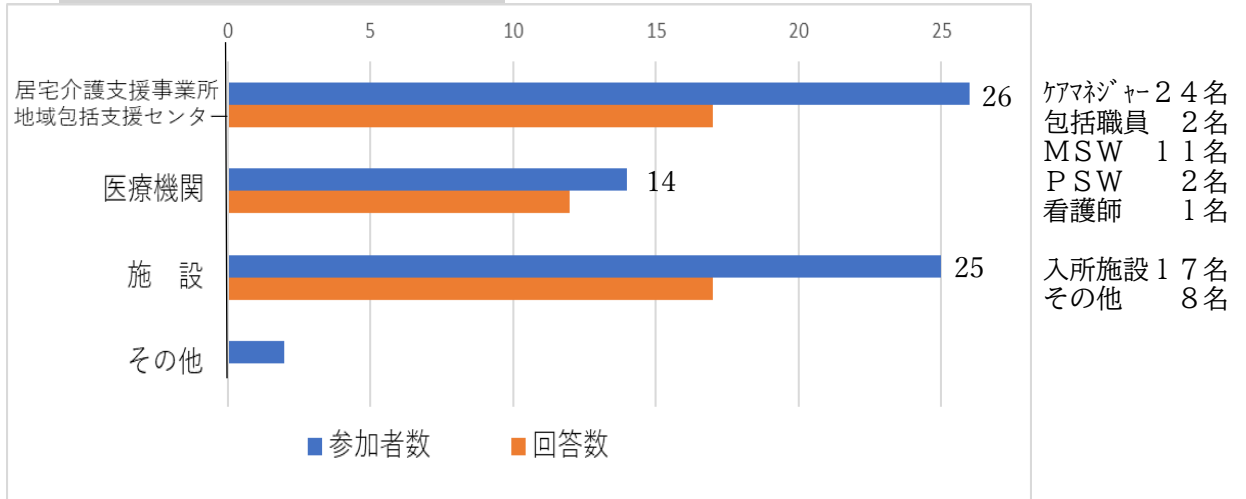


- (2) 施設側が『受け入れが難しい』と感じている理由 ※医療的処置以外（重複回答）



6 研修結果 アンケートの結果、講話から「施設の実情が理解できた」とする回答が参加者の内96%、「お互いの視点を知ることができた」とする記述式の回答が、12件(29件中)寄せられた。また、入所希望者の状態や希望を反映させた検索項目について、それぞれの立場から活発な意見交換が行われた。

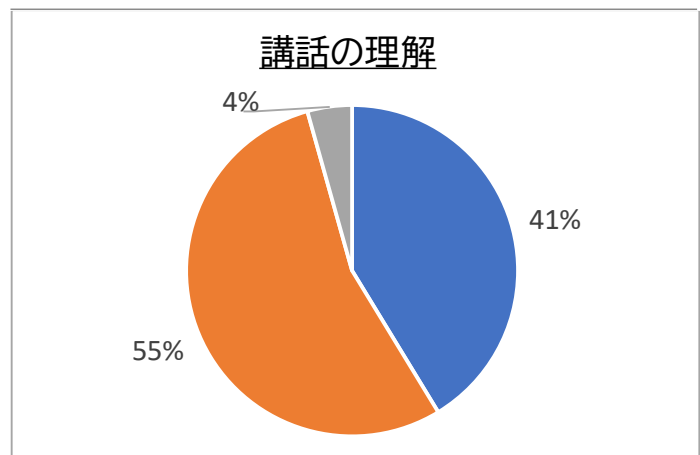
参加者の所属とアンケート回答数



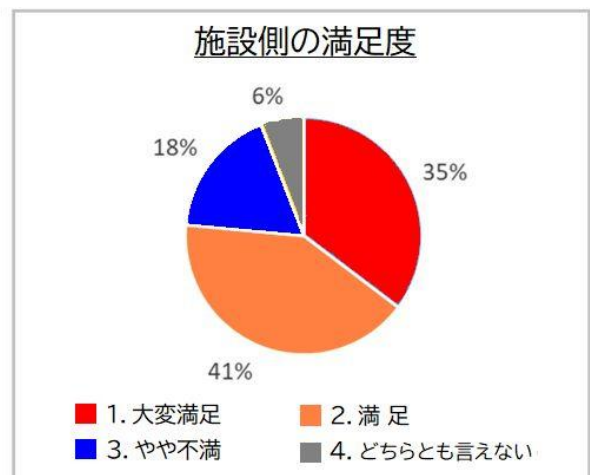
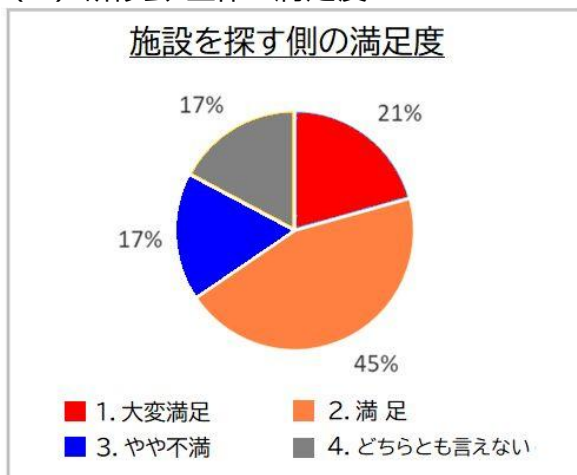
終了後アンケート結果 回答数46 / 参加者67名中

(1) 講話の理解度

講話の理解度	
よく理解できた	19
理解できたと思う	25
あまり理解できなかった	2



(2) 研修会 全体の満足度



(3) 自由意見 (抜粋)

【 検索機能への期待 】

- ・ 施設探しには時間がかかるため、検索機能の充実はありがたい。[ケアマネジャー]
- ・ より具体的な項目があるとスムーズに施設を探すことができ、負担が減りとても助かる。[ケアマネジャー]
- ・ 今まで施設に直接問い合わせることが多かったが、検索し易いシステムができれば施設相談員さんの手を煩わせることが無くなると思った。[ケアマネジャー]
- ・ 良い検索システムができると良いと思う。[施設職員]
- ・ 施設と入所希望者のミスマッチを防ぐ検索システムは是非利用したい。[施設管理者]

【 高齢者施設について 】

- ・ 現場現役の私たちが、議論を飽きるほど繰り返し、多くの方が納得してそこに居られる場所の一つになれば良いと思う。[施設職員]
- ・ 医療依存度が逆に低い方や、医療に依存したくない方等 選択の自由を求める方も安心して選べる住み処がなかなか無いと感じている。[施設職員]
- ・ 権利擁護の視点で言えば、利用者の「施設を選ぶ権利」が侵害されている恐れもあると思った。[ケアマネジャー]
- ・ 個別性の高いケースや複合的な問題を抱えた家族が増えてきている中、柔軟な対応をしてくださる施設さんに、いつも感謝しています。当院がバックベッドとなることで退院後もフォローができるよう、協力して支援に当たりたいと思います。[医療機関]
- ・ 囲い込みが悪であるかのような厚労省の考え方は、運営者からすると苦しいところ。[施設管理者]
- ・ 高齢者の増加に伴い受け入れ状況も上昇していく中で、職員の確保や、施設運営上の取組みなどの意見交換ができる会への参加や、他県での取組みなども参考にしていきたい。[施設職員]
- ・ これから高齢者・その家族が内包している課題などがより浮き彫りになる時代が来ると思うので、建設的かつ前進的な意見交換会や勉強会を、今後も沢山開いていただけたらありがたい。

—— 以上 ご参加ありがとうございました。 ——